

岐阜市立岐阜小学校4年2組の社会の時間に実施された自然災害に関する授業にゲストティーチャーとして参加しました。また、授業の様子や防災教育の取り組みについてCBCテレビの取材を受けました。

- 日時:令和元年11月12日(火) 10:40~10:25(45分)
- 場所:岐阜市立岐阜小学校
- 対象:岐阜市立岐阜小学校4年2組
- 内容:自然災害からくらしを守る～長良川とともに生きる～

長良川の水害から身を守るために、大雨が降り、洪水が予想される時の行動について話し合うことを通して、地域の一員として、地域の防災のために自分のすべき行動について考える。

①グループワーク：マイ・タイムラインの作成



いつどんな行動をすればよいかをグループごとに話し合い、ホワイトボードにマイ・タイムラインを作成

～ みんなの声 ～

- ニュースなどの情報は常に見ないといけないと思います。また台風は水害だけでなく、土砂災害の危険もあるので、土砂災害のことも知るために、いつでも確認する必要があると思います。
- 避難所に避難するのは1日～半日前にするのが良いと思います。僕は川の近くに住んでいるので、川が氾濫するとすぐに家が浸水してしまいます。家の想定浸水深は2m未満だったので、家で2mメジャーで高さを計ったら、1階は浸水してしまいました。なので、早めの避難が良いと思います。

②木曾川上流河川事務所より講評



木曾川上流河川事務所よりグループワークについて講評

～ 講評 ～

- 自分たちが住んでいる場所はどこなのかよく理解してくれて、いろいろな行動について発表してくれました。
- ハザードマップで自分の家の浸水はどれくらいか、また土砂災害についても考えてくれていて関心しました。
- いま話し合ったことは、家族の人にやってもらうこともあれば、本当に自分でできることもあると思います。

③グループワーク：10歳の自分にできること



実際に自分たちには何ができるか話し合い、発表

～ みんなの声 ～

- 情報を確認することは、ホームページなどで見ることができます。
- 避難所への避難やそのルートの確認などは家族に提案することができます。
- 僕の家には、1階におばあちゃん、2階には赤ちゃんがいます。2階は浸水しないので、おばあちゃんを2階につれてきて避難するのが良いと思います。

～ みんなの感想 ～

- 最初は動画を見て怖かったけど、この勉強をしてこれだけやっていけると安心して安心しました。家でも準備などをしていきたいです。
- いつ・どこに避難したら良いか詳しく分からなかったけど、マイ・タイムライン作りを通してどこに逃げたら良いのかが分かりました。台風が起きたら、このことを活用したいと思いました。